



学校だより

浮舟

u k i f u n e

令和4年12月1日
第32号〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1

TEL 0244-44-2023

女子ソフトテニス部、Sリーグ優勝！

先月26日（土）に開催されました県中学生学校対抗ソフトテニスリーグ（Sリーグ）相双地区大会において、女子ソフトテニス部が見事優勝を果たしました。南相馬市テニスコートを会場として、総勢7チームがトーナメント方式で力を競い合いました。大・中規模校の強豪校がひしめくなか、小規模校の本校ソフトテニス部ですが、少数精銳の文字通り、対戦相手を圧倒する活躍で勝利を積み重ねることができました。

新人ソフトテニス相双地区大会での団体戦準優勝から、本大会の優勝へさらにレベルアップされ、勢いに乗る本校女子ソフトテニス部です。しかしながら、休日の部活動や各種大会への送迎など、ご家庭の協力なく成し遂げられるものではありません。また、日頃から思春期を迎えたお子さんの精神的な支えとなっていただくななど、物心両面でのサポートがあつてこそこの勝利と心から感謝申し上げます。

Sリーグの県大会は来年3月19日に福島市のあづま総合体育館を会場に、インドアソフトテニス大会として開催される予定となっております。これから冬本番を迎え、厳しいコンディションのなかでの体力づくりなどに取り組むことと思います。新型コロナウイルス感染症対策はもちろんのこと、十分な準備体操や整理体操を心がけ、けがの防止に努めさせたいと思います。引き続き、ご家庭からのご協力をよろしくお願ひいたします。

優勝コメント 部長 佐藤 萌さん

新人戦では惜しくも2位でしたが、今回の大会では1位をとれて、とてもうれしいです。これは団体メンバー全員が一生懸命練習したおかげだと思います。また新人戦の県大会では、1勝もできませんでした。3月に行われる県大会では、1回でも多く勝てるようこれから練習に励みたいです。また、その大会は体育館の中で行うので、これから体育館での練習にも力を入れていきたいです。みなさん、応援よろしくお願ひします。

向陽と小高 県大会へ



福島民友新聞(11.28朝刊)より

物事を多角的・多面的に考える①～報道のあり方を問う～



インスタグラムで投稿されたW杯第2戦 「日本対コスタリカ」敗戦後にゴミ拾いをするサポーター(一部)
[画像:Foxsoccer Instagramより]



全日本トラック協会が作成した「車内ゴミのポイ捨て防止」啓発ポスターの一部
[画像:全日本トラック協会より]

連日サッカーワールド杯の結果とともに、日本人サポーター一等の行動を評価する世界のメディアについて紹介する報道が目に付きます。

左の2枚の画像を見て、生徒の皆さんは何を感じますか？また、一部を切り取り、一辺倒に伝える傾向にある日本の報道のあり方についてどう思いますか？